



古典で学ぶ家族療法 実践編

「ハイリーとミニューチンの事例から」

本ワークショップは、家族療法の古典的な書籍をもとに、家族療法の実践について学ぶものです。家族療法の歴史から、家族を問題の対象として見なすような説明や社会構成主義の影響などにより、家族システムをどう捉えるか・それをどう変化させるかについてあまり言及されない・しにくい面が生じているように思われます。しかしながら、マスターセラピストと称される家族療法家の実践は、支援・治療対象となる家族への細やかで深い理解を土台とし、一般に困難とされる事例の家族と関係を築くなど、優れた臨床技術やまなざしが含まれています。

今回は、ハイリー、J とミニューチン、S の事例を一つずつ取り上げ、そこから家族療法の実践に触れ学ぶことをテーマとしました。それぞれの事例を題材とし、何をどうアセスメントして、家族システムへどう働きかけているのか。家族と関係を築き、治療システムを形成するためにどうセラピストが関わっているか。これらを講師の見解を一つの材料として、参加者でディスカッションしながら深めていく内容となっております。

参加者には、WS で使用する事例を事前に送付いたします。家族療法の古典に向き合い、あらためて家族療法を知り、今後に活かす機会になればと考えております。

◇WS の内容（予定）◇

- ☆ハイリー、J の事例：そのねらいと展開 ※面接展開の流れがわかる事例
- ☆ミニューチン、S の事例：家族へのジョイニング、構造派としての見立て ※逐語録の事例
- ☆ハイリーとミニューチンに共通するもの、違い、家族療法について



◇参加条件：対人援助職で臨床実践を行っている方、それに準じる方

◇日時：2026 年 1 月 18 日（日曜日） 10：00～16：00

◇会場・方法：zoom によるオンラインで実施

◇講師：中野真也（国際医療福祉大学 / 日本家族療法学会 理事/認定スーパーヴァイザー）

◇参加費：5000 円 ◇定員 10 名

◇申込み方法：下記メールアドレスに、①お名前、②ご所属、③職種、④これまでのシステムズアプローチや家族療法などの研修・学習経験（なくても可）、を明記の上、お申込みください

shinrigijyutukenkyukai115@yahoo.co.jp

注 1：参加費は事前振込となります。申込後に振込口座をお知らせいたします

注 2：当方の都合による中止以外は参加費の返金は致しません。予めご了承ください



☆オンライン開催にあたっての注意事項☆

ワークショップに参加するにあたり、守秘義務と個人情報の保護について十分に理解し、以下の項目を遵守してください。申し込みをされたことによって、了承したものと見なします。

1. ワークショップ中に知りえた個人情報および参加にあたっての必要な情報(zoomのURL、ID、パスワード等)を、第三者(SNS等を含む)に漏洩しないこと。
2. 録画・録音・撮影を行わないこと。
3. ウィルス対策がなされている端末の使用および、不特定多数の者が利用可能な公衆無線LANを使用しないこと。
4. 参加にあたり、第三者が同席および視聴をしないこと。
5. 参加にあたり、表示される氏名を申し込み時のものにすること。
6. ワークショップ中は、講師やスタッフの指示に従うこと。
7. 事前申し込みでの参加のみとし、参加費の振込期限は1月12日(月)までとなります。ご参加が確認できた方にのみ、スーパーヴィジョンを受けるにあたっての要望について講師からメールを送り、WS前の準備作業についてやりとりさせていただきます(お振込がない場合にはキャンセル扱いになります)。